

2019 年 10 月 23 日

西菱電機株式会社

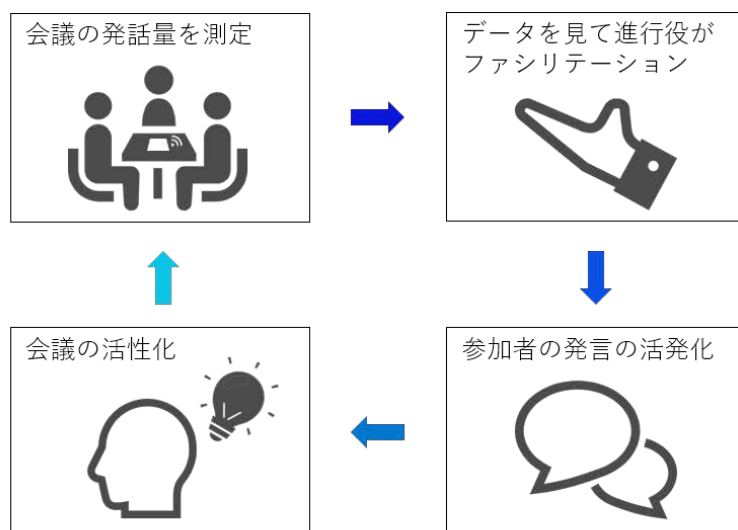
会議室音声検出ソリューション提供開始 ～会議の活性度を可視化するシステムを提供～

IT/IoT のシステム開発を手掛ける西菱電機株式会社（本社事務所：大阪府大阪市、代表取締役社長：西井希伊、以下「西菱電機」）は、2019 年 10 月 23 日より、会議室音声検出ソリューションの提供を開始いたします。「会議室音声検出ソリューション」は、会議室のテーブル中央に音声検出をする機器を設置し、マイクの音圧からどの方向からの会話が多いかを判定し、一定時間での会話量の変化をグラフで表示します。この仕組みを応用することで、会議室が利用されているかを判定し、会議室の利用状況の把握や、会議の会話量から活発度を判定し、会議参加者がバランスよく発言できているかの確認や振返りなどに利用できます。

■画面イメージと利用イメージ



▲画面イメージ 1分間隔の発言時間の割合をWiFiでクラウドに送信をしてウェブページで表示する。上記イメージでは、過去5分間の割合の変化を円グラフで表示している。



▲利用イメージ 会議の発話量を測定し、進行役が可視化されたデータを見ながら進行をして、参加者の発言の活発化を促し、会議の活性化に繋げる。

■想定される課題と解決策およびその効果

課題	解決策	効果
「使いたい時に会議室が空いていない」「会議室が予約されているが使用されていない」	会議室が利用されているかの判定	会議の空き状況や予約が適切か検証できます。
「会議の参加者みんなが発言をする生産性のある会議にしたい」	会議の活発度の判定	活発な会議にして生産性を上げます。
「リーダーが、メンバーとの打合せの際に、傾聴ができるように指導したい」	会議の発言量の判定	1対1の打合せなどで、傾聴ができているか確認できます。

■「Seiry Business Platform (SBP)」とは

「Seiry Business Platform (SBP)」は、「IT で仕事をポジティブに、そして生活を豊かに」をアウトカムとして、業務効率化や生産性向上のためのサービスを提供しています。産業機械の稼働状況の可視化、圃場の環境の可視化、社内の屋内環境の可視化などの IoT サービスや、日報アプリ「Check-in (チェックイン)」、IP トランシーバーアプリ「Transceiver (トランシーバー)」、インカムアプリ「Incom+ (インカムプラス)」などのコミュニケーションサービスが提供されています。

【本件に関するお問い合わせ先】

西菱電機株式会社 本社事務所：大阪市北区堂島 2-4-27 新藤田ビル

広報グループ（本社事務所）TEL：06-6345-4160

事業開発本部（東京支社） TEL：03-5777-3944 E-mail：info@cs.seiryodenki.co.jp